

【専門医派遣51】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 対馬市立雞知中学校

実施日 令和4年10月17日(月)

場 所 本校体育館

講 師 山内 祐樹 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話) ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	(全) 学年 (177) 人	(19) 人	(8) 人	() ----- () 人

テーマ【 産婦人科医が知ってほしい 社会に出るまでの性の知識 】

内容(具体的に)

○産婦人科医の仕事	○生命の誕生について(妊娠のしくみ・生理について)
○アダルトビデオについて	○望まない妊娠・10代の妊娠について
○人工妊娠中絶について	○乳児の虐待死について
○予期せぬ妊娠を避ける方法について	○性感染症と予防方法について
○子宮頸がん予防について	○ピルの効果について
○デートDVについて	○性の多様性・性同一性障害について

<当日の様子> * 事業の様子等を必ず画像で添付してください。



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

山内先生から様々な性の課題についてお話をいただいた。特に、生徒に1番伝えたかった「責任がもてないのであれば性行為をしない」ということについて、10代の望まない妊娠や性感染症、乳児への虐待など、あらゆる視点から話をいただいた。生徒の感想には、「中絶の辛さや、望まない子を産まない・つくらないためにも、避妊をすとか、性行為をしないという判断ができる人になりたいと思った」「簡単な気持ちで相手を困らせたり、自分が後悔するようなことは絶対にしてはいけないと思った」という内容も多く見られ、性の課題について理解し、正しく判断していきたいと考えた生徒が多くみられた。

【専門医派遣52】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 対馬市立西部中学校

実施日	令和4年10月19日(水)			
場所	対馬市立西部中学校 体育館			
講師	山内祐樹 氏 (産婦人科医)			
形態	・講話 ・職員研修 ・その他()			
参加者	生徒 (全) 学年 (25) 人	学校職員 (11) 人	保護者 () 人	その他 () 人

テーマと内容	<p>テーマ【 思春期の性について 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦人科とは(女性のトータルケア:中学生には月経コントロールが関係する) ・月経の意味(14歳以下でも妊娠の可能性がある) ・妊娠のしくみについて(卵子と精子の奇跡のような出会いから始まる、虐待死や望まない妊娠、中絶。予期せぬ妊娠を避ける) ・性感染症(感染症の特徴、どうしたら感染するか、感染症の現状、治療、予防) ・DV、SNS 等による性被害の現状、対応 ・月経不順、生理痛の対応、受診について ・LGBTQ、性同一性障害等について
--------	---

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・月経痛の対応について産婦人科を受診して検査に不安を持っているようだが、エコー検査での対応となるため、怖がらずに受診してほしい。
- ・LGBTQ について検討し、改めて「人権」について考える機会となった。
- ・生まれてきたことの奇跡を感じ、今いのちがある事に感動し、感謝の気持ちを持ちたいと話す生徒が多く見られた。男子も真剣に向き合い、他人事ととらえず、考えている様子が伺えた。